Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

その他すべての GX270 コンポーネントの取り外しまたは取り付けについては、『Dell OptiPlex GX270 システムユーザーズガイド』を参照してください。

メモ: コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

2004 年 6 月 Rev. A01

[目次に戻る]

シャーシイントルージョンスイッチ

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

- シャーシイントルージョンスイッチの取り外し
- シャーシイントルージョンスイッチの取り付け
- シャーシイントルージョンディテクタのリセット

警告：本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

注意： コンピュータからデバイスを取り外す前、あるいはシステム基板からコンポーネントを取り外す前に、システム基板のスタンバイ電源ライトがオフになっているか確認してください。スタンバイ電源ライトの位置は、「システム基板」を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意： ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータと接続されているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. コンピュータスタンドが取り付けられている場合は、それを取り外します。

警告：感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

6. コンピュータカバーを開きます。

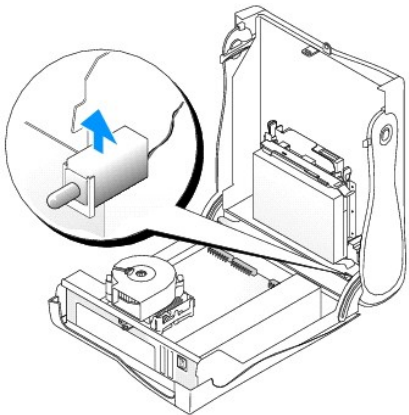
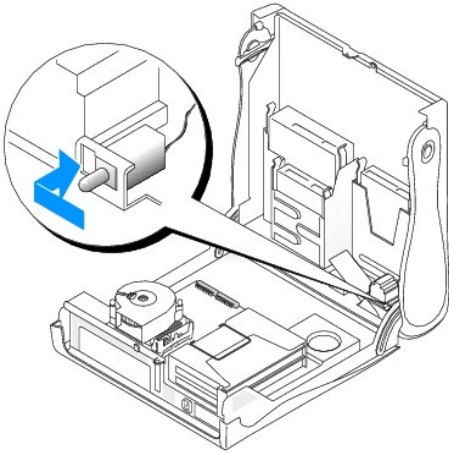
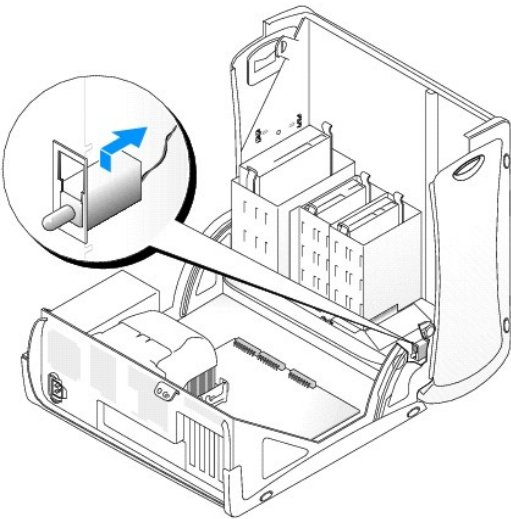
注意： コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。コンピュータ内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピュータ内部の作業をしている間は、定期的に塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去してください。

シャーシイントルージョンスイッチの取り外し

1. コンピュータ前面にあるコントロールパネルからシャーシイントルージョンスイッチケーブルを外します。

   シャーシからシャーシイントルージョンケーブルを外す際は、ケーブルの配線経路をメモしておいてください。シャーシに付いているフックは、ケーブルをシャーシ内部の所定の位置に固定するためのものです。

2. シャーシイントルージョンスイッチをスロットから引き出し、スイッチとそのスイッチに付いているケーブルをコンピュータから外します。

スモールフォームファクターコンピュータ

スモールデスクトップコンピュータ

スモールミニタワーコンピュータ

シャーシイントルージョンスイッチの取り付け

1. シャーシイントルージョンスイッチをスロットにスライドし、ケーブルをコントロールパネルのコネクタに取り付けなおします。
2. コンピュータカバーを閉じます。
3. コンピュータスタンドを使用する場合、コンピュータスタンドを取り付けます。

注意： ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルのプラグを壁のネットワークジャックに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

4. コンピュータとデバイスを電源コンセントに接続し、電源を入れます。

シャーシイントルージョンディテクタのリセット

1. コンピュータが起動している間に <F2> を押して、セットアップユーティリティを実行します。

メモ： セットアップユーティリティの使い方の詳細については、『ユーザーズガイド』を参照してください。

2. **System Security** タブで、左右矢印キーを押して **Reset** を選び、**Chassis Intrusion** オプションをリセットします。設定を **Enabled**、**Enabled-Silent**、または**Disabled** に変更します。

メモ： デフォルトは **Enabled-Silent** です。

メモ： セットアップパスワードが他の人によって設定されている場合、シャーシイントルージョンディテクタのリセット方法をネットワーク管理者にお問い合わせください。

3. <Alt><b>を押し、コンピュータを再起動して変更を有効にします。

目次に戻る

[目次に戻る]

コントロールパネル

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

警告：本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

注意： コンピュータからデバイスを取り外す前、あるいはシステム基板からコンポーネントを取り外す前に、システム基板のスタンバイ電源ライトがオフになっているか確認してください。スタンバイ電源ライトの位置は、「システム基板」を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意： ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータと接続されているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. コンピュータスタンドが取り付けられている場合は、それを取り外します。

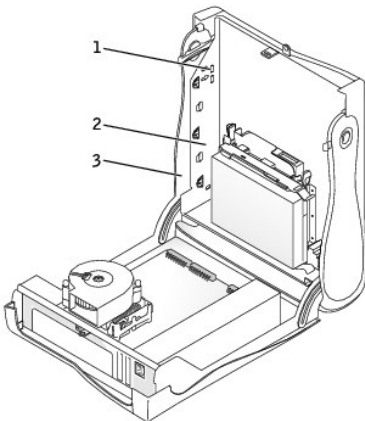
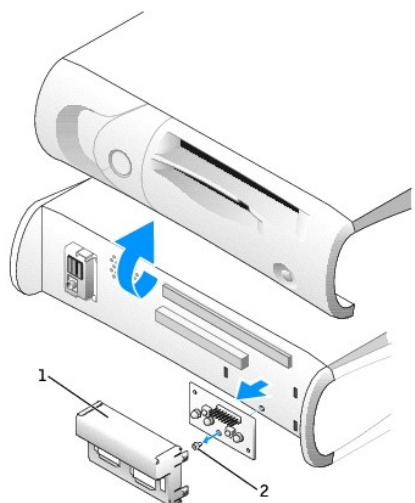
警告：感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

6. コンピュータカバーを開きます。

注意： コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。コンピュータ内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピュータの内部の作業をしている間は、定期的に塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去してください。

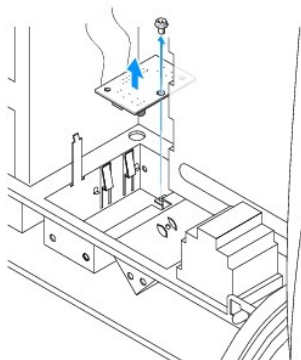
コントロールパネルの取り外し

スモールフォームファクターコンピュータ

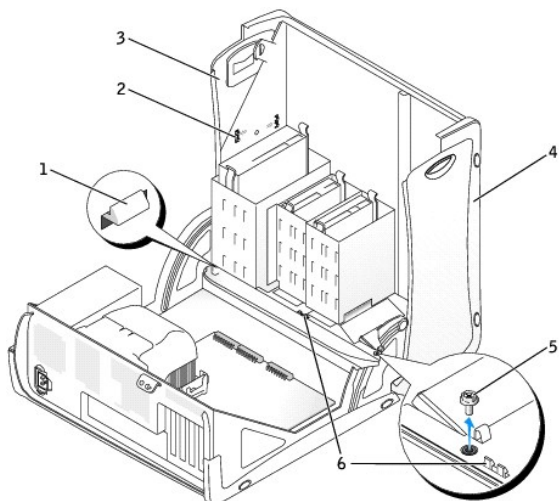
1. マイナスドライバを使用して、コンピュータの内部から 4 つのタブを外し、コンピュータカバーをコンピュータから取り外します。

1	タブ（各 2）
2	コンピュータ
3	コンピュータカバー

1	金属製のコントロールパネルシールド
2	ネジ

2. 金属製のコントロールパネルシールドを取り外します。
3. コントロールパネルをコンピュータに固定しているネジを外して、コントロールパネルを取り外します。

スモールデスクトップコンピュータ

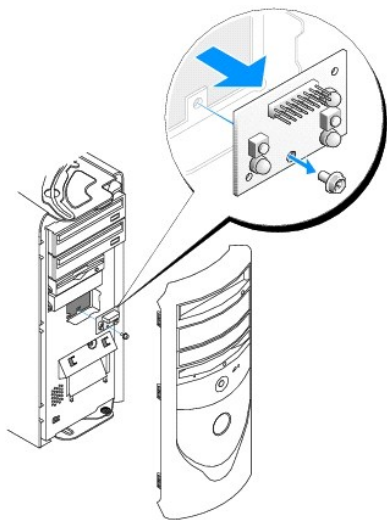
1. 正面 I/O パネルを取り外します（「I/O パネル」を参照）。

2. 8 インチの 2 番プラスドライバを使用して、コントロールパネルをコンピュータに固定しているネジを外し、コントロールパネルを持ち上げてコンピュータから取り外します。

スモールミニタワーコンピュータ

1. コンピュータの上面パネルおよび底面パネルを取り外すには、取り付けられているすべての CD ドライブを取り外し、各パネルにあるすべてのタブを外します。

1	コンピュータカバータブ（CD ドライブを取り外して、このタブにアクセスします）	4	底面パネル
2	上面パネルタブ	5	コンピュータカバーのネジ
3	上面パネル	6	コンピュータカバータブ（2）

2. コンピュータカバーを取り外す準備をするには、コンピュータカバーの 3 つのタブを外します（1 つのタブは CD ドライブの近くにあり、他の 2 つのタブは I/O パネルの近くにあります）。

メモ： CD ドライブの近くにあるタブを外すには、てこの要領でコンピュータカバーをコンピュータから取り外し、タブを引き抜きます。

3. 必要に応じて、コンピュータカバーのネジを外します。
4. コンピュータを閉じて、コンピュータカバーを取り外します。
5. コントロールパネルをコンピュータに固定しているネジを外して、コントロールパネルをコンピュータから取り外します。

コントロールパネルの取り付け

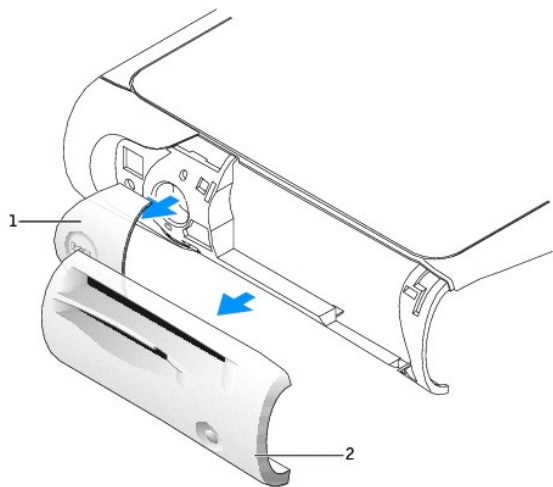
スモールフォームファクターコンピュータ

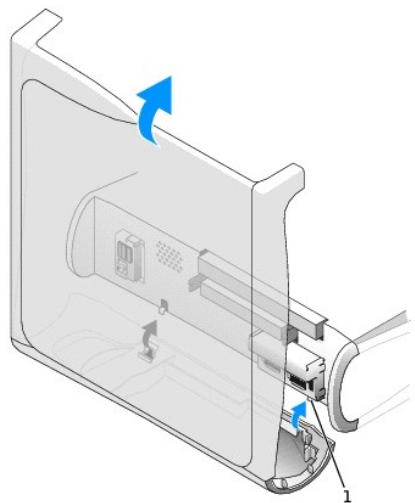
1. コントロールパネルにコントロールパネルシールドを取り付けます。

2. コンピュータカバーを取り付けます。2 つの金属製のフックとタブが所定の位置に収まっているか確認します。

コンピュータカバーを取り付けやすくするために、アクセントドアとフロントマスクをコンピュータカバーから取り外します。

a. コンピュータカバーの内側にあるタブを外して、フロントマスクを取り外します。

b. ドアの側面を持ち上げながらドアの中央部を押して、アクセントドアを取り外します。

1	アクセントドア
2	フロントマスク

3. コンピュータカバーを取り付け、2 つの金属製のフックとタブが所定の位置に収まっているか確認します。

1	金属製のフック（2）

4. フロントマスクとアクセントドアを取り付けるには、所定の位置に押し込みます。

スモールデスクトップコンピュータ

「コントロールパネルの取り外し」の手順と逆の手順を行って、すべてのタブが固定されていることを確認します。

スモールミニタワーコンピュータ

「コントロールパネルの取り外し」の手順と逆の手順を行って、すべてのタブが固定されていることを確認します。

目次に戻る

コンピュータカバーの開け方

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

警告：本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意： ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータと接続されているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. コンピュータスタンドが取り付けられている場合は、それを取り外します。

警告：感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

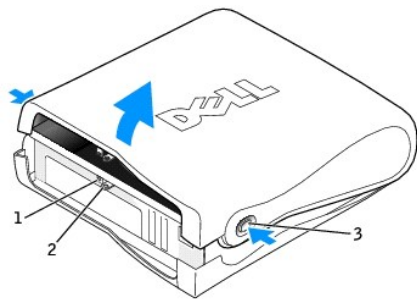
注意： 開いたカバーを置く十分なスペースがあることを確認します。デスクトップ上に少なくとも 30 cmのスペースが必要です。

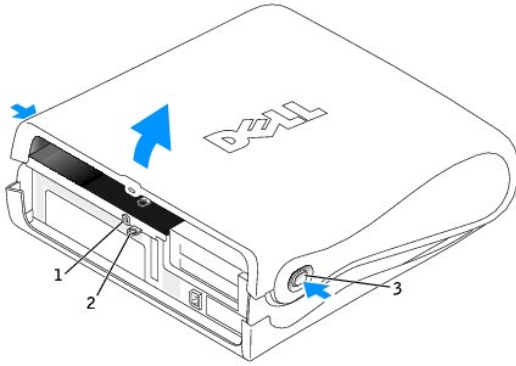
スモールフォームファクターコンピュータおよびスモールデスクトップコンピュータ

1. 図に示されている、2 つのリリースボタンの位置を確認します。次に、カバーを持ち上げると同時に2 つのリリースボタンを押します。

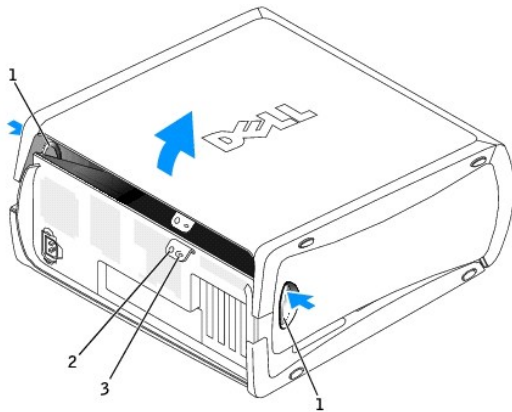
注意： ケーブルに損傷を与えないようにゆっくりとカバーを開きます。

2. カバーの後部を持ち上げ、コンピュータの前方へ起こします。

スモールフォームファクターコンピュータ

1	セキュリティケーブルスロット
2	パドロックリング
3	リリースボタン（両側に各 1）

スモールデスクトップコンピュータ

1	セキュリティケーブルスロット
2	パドロックリング
3	リリースボタン（両側に各 1）

スモールミニタワーコンピュータ

1. 図に示されているように、側面を下にしてコンピュータを置きます。
2. カバーを開きます。
   a. コンピュータの背面を手前に向け、片方の手でカバー上端を引き上げながら、もう片方の手でコンピュータの右側にあるリリースボタンを押します。
   b. 片方の手でカバー上端を引き上げながら、もう片方の手でコンピュータの左側にあるリリースボタンを押します。
   c. 片方の手でコンピュータの底部を押さえ、もう片方の手でカバーを手前に引いて開きます。

1	リリースボタン（2）
2	セキュリティケーブルスロット
3	パドロックリング

目次に戻る

目次に戻る

コンピュータカバーの閉じ方

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

警告：本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

1. すべてのケーブルがしっかり接続され、ケーブルが邪魔にならない場所に束ねられているか確認します。

   電源ケーブルがドライブの下に挟まらないように、電源ケーブルを慎重に手前に引きます。

2. コンピュータの内部に工具や余った部品が残っていないか確認します。
3. カバーを閉じます。
   a. カバーを下に動かします。
   b. カバーが閉じるまでカバーの右側を押し下げます。
   c. カバーが閉じるまでカバーの左側を押し下げます。
   d. カバーの両側がロックされているか確認します。ロックされていない場合、手順 3 を繰り返します。

注意：ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルのプラグを壁のネットワークジャックに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

4. コンピュータとデバイスを電源コンセントに接続し、電源を入れます。

   カバーを開閉すると、次のコンピュータ起動時に、シャーシイントルージョンディテクタ（有効な場合）は以下のメッセージを画面に表示します。

   `ALERT! Cover was previously removed.（警告！ カバーが取り外されました。）`

5. セットアップユーティリティを起動して、**Chassis Intrusion** を **Enabled** または **Enabled-Silent** に変更することによって、シャーシイントルージョンディテクタをリセットします。

メモ：セットアップパスワードが他の人によって割り当てられている場合は、シャーシイントルージョンディテクタのリセット方法をネットワーク管理者に問い合わせてください。

目次に戻る

目次に戻る

I/O パネル

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

- I/O パネルの取り外し
- I/Oパネルの取り付け

警告：本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

注意： コンピュータからデバイスを取り外す前、あるいはシステム基板からコンポーネントを取り外す前に、システム基板のスタンバイ電源ライトがオフになっているか確認してください。スタンバイ電源ライトの位置は、「システム基板」を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意： ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータおよび取り付けられているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. 背面パネルのパドロックリングを通してパドロックを取り付けている場合は、パドロックを取り外します。

警告：感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

6. コンピュータカバーを開きます。

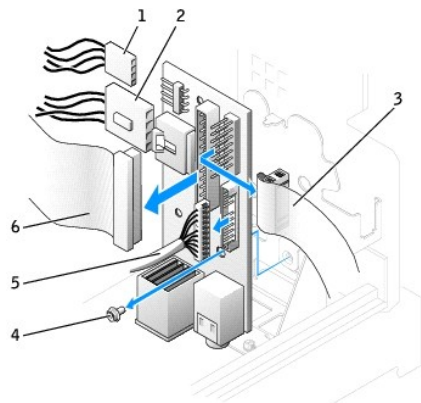
注意： コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。コンピュータ内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピュータの内部の作業をしている間は、定期的に塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去してください。

I/O パネルの取り外し

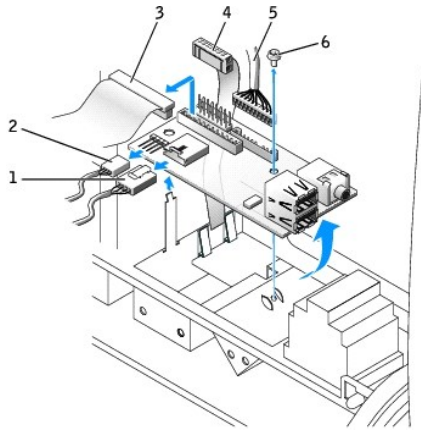
1. スモールフォームファクターコンピュータ上では、ハードドライブを取り外して、I/O パネルをコンピュータに固定しているネジにアクセスします。
2. スモールデスクトップコンピュータ上では、ハードドライブデータケーブルを外します。
3. I/O パネルに接続されているすべてのケーブルを外します。

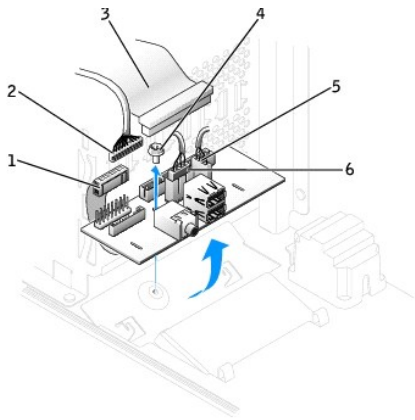
コンピュータからコントロールパネルケーブルを外す際は、正しく取り付け直せるようにケーブルの配線経路をメモしておいてください。

4. コンピュータカバーの内側から、I/O パネルをコンピュータに固定している取り付けネジを外します。
5. I/O パネルをコンピュータから取り外します。

スモールフォームファクターコンピュータ

1	内蔵スピーカーケーブル	4	取り付けネジ

2	シャーシイントルージョンスイッチケーブル	5	正面オーディオケーブル
3	コントロールパネルケーブル	6	I/O ケーブル

スモールデスクトップコンピュータ

1	シャーシイントルージョンスイッチケーブル	4	コントロールパネルケーブル
2	内蔵スピーカーケーブル	5	正面オーディオケーブル
3	I/O ケーブル	6	取り付けネジ

スモールミニタワーコンピュータ

1	コントロールパネルケーブル	4	取り付けネジ
2	正面オーディオケーブル	5	内蔵スピーカーケーブル
3	I/O ケーブル	6	シャーシイントルージョンスイッチケーブル

I/O パネルの取り付け

I/O パネルを取り付けるには、取り外し手順を逆の順序で実行します。

目次に戻る

目次に戻る

電源装置

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

警告：本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

注意：コンピュータからデバイスを取り外す前、あるいはシステム基板からコンポーネントを取り外す前に、システム基板のスタンバイ電源ライトがオフになっているか確認してください。スタンバイ電源ライトの位置は、「システム基板」を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意：ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータと接続されているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. コンピュータスタンドが取り付けられている場合は、それを取り外します。

警告：感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

6. コンピュータカバーを開きます。

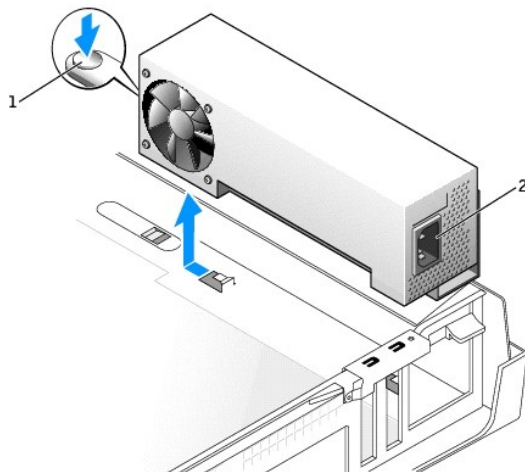
注意：コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。コンピュータ内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピュータの内部の作業をしている間は、定期的に塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去してください。

電源装置の取り外し

スモールフォームファクターコンピュータ

1. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから外します。

DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから外す際は、コンピュータフレーム内のタブの下の配線経路をメモしておいてください。これらのケーブルを再び取り付ける際は、挟まれたり折れ曲がったりしないように、適切に配線してください。

2. コンピュータフレームの底面にあるリリースボタンを押します。

1	リリースボタン
2	DC 電源コネクタ

3. 電源を、コンピュータの前側へ約 2.5 cm ほどスライドさせます。

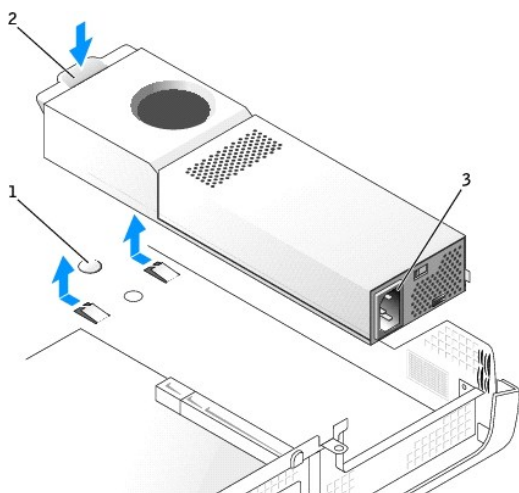
4. 電源装置を持ち上げコンピュータから取り出します。

スモールデスクトップコンピュータ

1. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから外します。

DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから外す際は、コンピュータフレーム内のタブの下の配線経路をメモしておいてください。これらのケーブルを再び取り付ける際は、挟まれたり折れ曲がったりしないように、適切に配線してください。

2. 拡張カードケージを取り外し、電源ケーブルをハードドライブの側面から外します。電源ケーブルを外すには、指で金属製のクリップを引っ張りながら、ケーブルをてこのように使用し、クリップから引き出します。

3. ハンドルを押し下げます。それにより、リリースボタンが押されます。

1	リリースボタン
2	ハンドル
3	DC 電源コネクタ

4. 電源を、コンピュータの前側へ約 2.5 cm ほどスライドさせます。

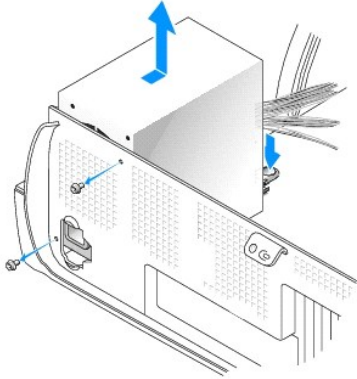
5. 電源装置を持ち上げコンピュータから取り出します。

スモールミニタワーコンピュータ

1. DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから外します。

DC 電源ケーブルをシステム基板およびドライブから外す際は、コンピュータフレーム内のタブの下の配線経路をメモしておいてください。これらのケーブルを再び取り付ける際は、挟まれたり折れ曲がったりしないように、適切に配線してください。

2. 電源装置をコンピュータフレームの背面に取り付けている 2 本のネジを外します。

3. コンピュータフレームの底面にあるリリースボタンを押します。

4. 電源を、コンピュータの前側へ約 2.5 cm ほどスライドさせます。
5. 電源装置を持ち上げコンピュータから取り出します。

電源装置の取り付け

1. 電源装置を所定の位置に戻します。
2. スモールミニタワーコンピュータの場合、電源装置をコンピュータフレームの背面に固定する 2 本のネジを付けます。
3. DC 電源ケーブルを接続します。
4. AC 電源ケーブルをコネクタに接続します。
5. スモールデスクトップコンピュータの場合、電源ケーブルをハードドライブの側面に装着してから拡張カードケージを取り付けます。
6. クリップの下にケーブルを通し、ケーブルを被うようにクリップを押して閉じます。
7. コンピュータカバーを閉じます。
8. コンピュータスタンドを使用する場合、コンピュータスタンドを取り付けます。

注意： ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルのプラグを壁のネットワークジャックに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

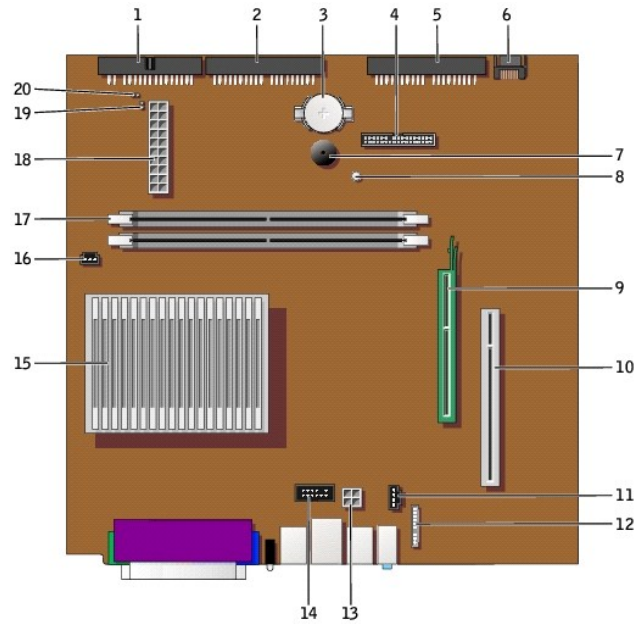
9. コンピュータとデバイスを電源コンセントに接続し、電源を入れます。

目次に戻る

目次に戻る

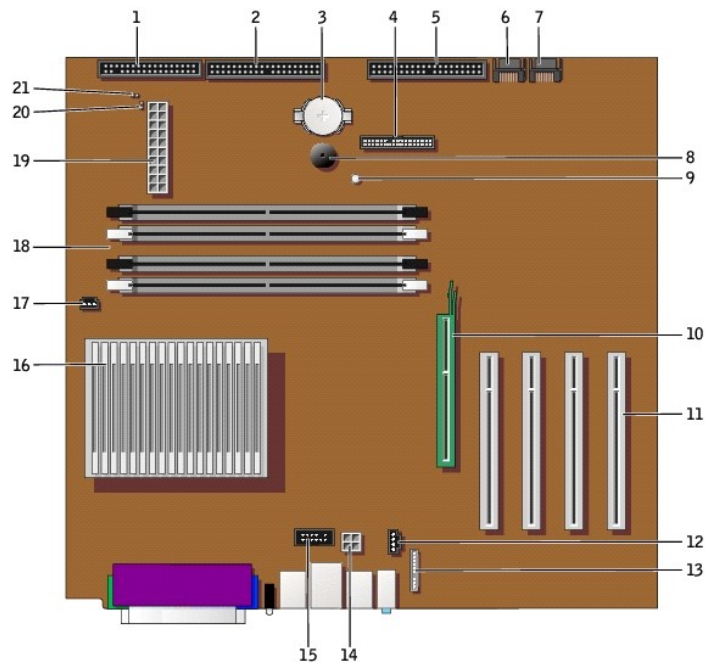
システム基板

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

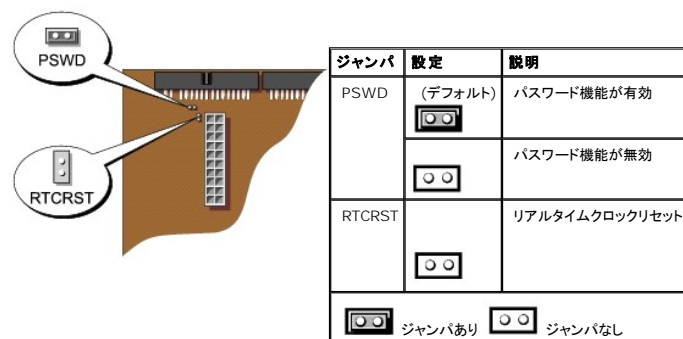
スモールフォームファクターのシステム基板

1	フロッピードライブコネクタ(DSKT)	11	CD ドライブオーディオケーブルコネクタ(CD_IN)
2	CD/DVD ドライブコネクタ(IDE2)	12	正面パネルオーディオケーブルコネクタ(FRONTAUDIO)
3	バッテリーソケット(BATTERY)	13	電源コネクタ(12VPOWER)
4	正面パネルコネクタ(FRONTPANEL)	14	オプションのシリアルポートカード用のシリアルポートコネクタ(SER2)
5	IDE ハードドライブコネクタ(IDE1)	15	マイクロプロセッサおよびヒートシンクコネクタ(CPU)
6	シリアル ATA ハードドライブコネクタ(SATA1)	16	マイクロプロセッサファンコネクタ(FAN)
7	内蔵スピーカー(SPEAKER)	17	メモリモジュールコネクタ(DIMM_1 および DIMM_2)
8	スタンバイ電源ライト(AUX_PWR)	18	電源コネクタ (POWER)
9	AGP カードコネクタ(AGP)	19	RTC リセットジャンパ(RTCRST)
10	PCI カードコネクタ	20	パスワードジャンパ(PSWD)

スモールデスクトップのシステム基板

1	フロッピードライブコネクタ(DSKT)	11	CD ドライブオーディオケーブルコネクタ(CD_IN)
2	CD/DVD ドライブコネクタ(IDE2)	12	正面パネルオーディオケーブルコネクタ(FRONTAUDIO)
3	バッテリーソケット(BATTERY)	13	電源コネクタ(12VPOWER)
4	正面パネルコネクタ(FRONTPANEL)	14	オプションのシリアルポートカード用のシリアルポートコネクタ(SER2)
5	IDE ハードドライブコネクタ(IDE1)	15	マイクロプロセッサおよびヒートシンクコネクタ(CPU)
6	シリアル ATA ハードドライブコネクタ(SATA1)	16	マイクロプロセッサファンコネクタ(FAN)
7	内蔵スピーカー(SPEAKER)	17	メモリモジュールコネクタ(DIMM 1 と DIMM 3、および DIMM 2 と DIMM 4)
8	スタンバイ電源ライト(AUX_PWR)	18	電源コネクタ (POWER)
9	AGP カードコネクタ(AGP)	19	RTC リセットジャンパ(RTCRST)
10	PCI ライザーボードコネクタ(PCI2)	20	パスワードジャンパ(PSWD)

スモールミニタワーのシステム基板

1	フロッピードライブコネクタ（DSKT）	12	CD ドライブオーディオケーブルコネクタ（CD_IN）
2	CD/DVD ドライブコネクタ（IDE2）	13	正面パネルオーディオケーブルコネクタ（FRONTAUDIO）
3	バッテリーソケット（BATTERY）	14	電源コネクタ（12VPOWER）
4	正面パネルコネクタ（FRONTPANEL）	15	オプションのシリアルポートカード用のシリアルポートコネクタ（SER2）
5	IDE ハードドライブコネクタ（IDE1）	16	マイクロプロセッサおよびヒートシンクコネクタ（CPU）
6	シリアル ATA ハードドライブコネクタ（SATA2）	17	マイクロプロセッサファンコネクタ（FAN）
7	シリアル ATA ハードドライブコネクタ（SATA1）	18	メモリモジュールコネクタ（DIMM 1 と DIMM 3、および DIMM 2 と DIMM 4）
8	内蔵スピーカー（SPEAKER）	19	電源コネクタ (POWER)
9	スタンバイ電源ライト（AUX_PWR）	20	RTC リセットジャンパ（RTCRST）
10	AGP カードコネクタ（AGP）	21	パスワードジャンパ（PSWD）
11	PCI コネクタ（PCI 1、2、3、および 4）		

ジャンパ設定

ジャンパ	設定	説明
PSWD	（デフォルト）	パスワード機能が有効
		パスワード機能が無効
RTCRST		リアルタイムクロックリセット
ジャンパあり ジャンパなし		

CMOS 設定のリセット

警告： 本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意： ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータと接続されているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. コンピュータスタンドが取り付けられている場合は、それを取り外します。

警告： 感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

6. コンピュータカバーを開きます。

注意： コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。コンピュータ内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピュータの内部の作業をしている間は、定期的に塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去してください。

7. 最新の CMOS 設定にリセットします。
   a. システム基板のパスワードジャンパおよび RTC_RST ジャンパの位置を確認します。
   b. パスワードジャンパをパスワードジャンパのピンから取り外します。
   c. パスワードジャンパを RTC_RST ピンに取り付け、約 5 秒待ちます。
   d. ジャンパを RTC_RST ピンから取り外して、パスワードピンの背面に取り付けます。
8. コンピュータカバーを閉じます。
9. コンピュータスタンドを使用する場合、コンピュータスタンドを取り付けます。

注意： ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルのプラグを壁のネットワークジャックに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

10. コンピュータとデバイスを電源コンセントに接続し、電源を入れます。

システム基板の取り外し

警告： 本項の手順を開始する前に、「安全にお使いいただくための注意」の手順を参照してください。

1. **スタート** メニューから、コンピュータをシャットダウンします。
2. コンピュータおよび接続されているデバイスの電源が切れていることを確認します。コンピュータをシャットダウンしたときに、コンピュータおよび接続デバイスの電源が自動的に切れなかった場合は、ここで電源を切ります。

注意： ネットワークケーブルを外すには、まずコンピュータからケーブルのプラグを外し、次に壁のネットワークジャックからプラグを外します。

3. コンピュータからすべての電話線または通信回線を取り外します。
4. コンピュータと接続されているすべてのデバイスをコンセントから取り外し、電源ボタンを押してシステム基板の静電気を除去します。
5. コンピュータスタンドが取り付けられている場合は、それを取り外します。

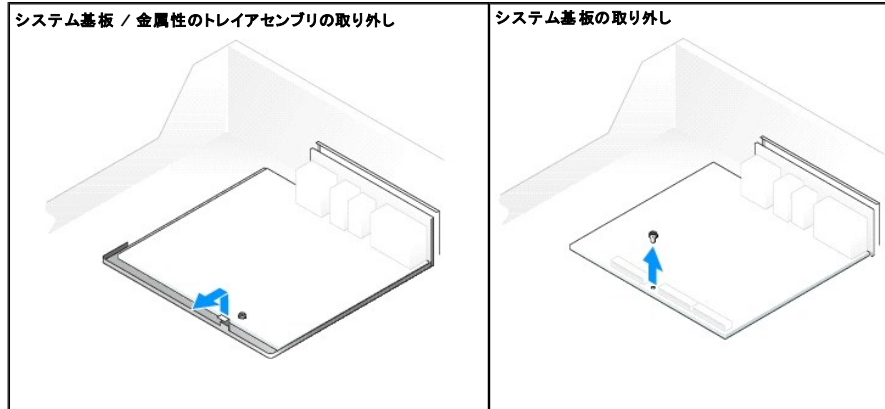
警告： 感電防止のため、カバーを開く前にコンピュータの電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

6. コンピュータカバーを開きます。

注意： コンピュータ内部の部品に触れる前に、コンピュータ背面の金属部など塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を除去してください。コンピュータ内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピュータの内部の作業をしている間は、定期的に塗装されていない金属面に触れ、静電気を除去してください。

7. システム基板へのアクセスを妨げるコンポーネントを取り外します。
8. システム基板から全てのケーブルを外します。
9. 既存のシステム基板アセンブリを取り外す前に、取り付けるシステム基板と既存のシステム基板の外観を比較し、正しい部品を使用しているか確認します。

メモ： 取り付ける基板は金属製トレイに取り付けられている場合とそうでない場合があります。もとのシステム基板がトレイに取り付けられている場合は、新しい基板を取り付ける前に、まず新しい基板を金属製のトレイに付け替えます。次の処理の手順 1 を参照してください。

10. システム基板を取り外します。
    a. システム基板が金属製のトレイに取り付けられている場合は、基板とトレイは連結し一体となって取り外されます。タブを引き上げてシステム基板アセンブリをコンピュータの前方へ引き出し、基板を持ち上げて取り外します。
    b. システム基板がネジでコンピュータに固定されている場合は、ネジを外し基板をコンピュータの前方へスライドさせてシャーシの底面にあるフックから離し、基板を持ち上げて取り外します。

11. 取り外したシステム基板アセンブリを、取り付けるシステム基板の横に置きます。

システム基板の取り付け

1. 既存のシステム基板が金属製のトレイに取り付けられており取り付けるシステム基板がトレイに取り付けられていない場合は、取り付けるシステム基板を金属製のトレイに取り付けます。
    a. 既存の基板を金属製のトレイに固定しているネジを外し、システム基板を後方へスライドさせて金属製のトレイにあるフックから離して取り外します。
    b. 金属製のトレイに取り付けるシステム基板をセットし、前方にスライドさせて金属製のトレイにあるフックに取り付けます。それからネジを付け直します。
2. 既存のシステム基板から、取り付けるシステム基板にコンポーネントを移動します。
    a. メモリモジュールを取り外し、取り付ける基板に取り付けます。

警告：マイクロプロセッサパッケージおよびヒートシンクアセンブリは、高温になることがあります。やけどをしないように、パッケージおよびアセンブリに触る前は十分時間をかけ、その温度が下がっていることを確認してください。

    b. 既存のシステム基板からヒートシンクアセンブリとマイクロプロセッサを取り外し、交換するシステム基板に取り付けます。
3. 交換するシステム基板の設定を行います。
4. 元の基板と同じになるように、交換するシステム基板のジャンパを設定します。

メモ： 交換するシステム基板のいくつかのコンポーネントとコネクタは、既存のシステム基板の対応するコネクタと場所が異なる場合があります。

5. 交換用基板の底面の切り込みがコンピュータのタブと揃うように、向きを調節します。
6. システム基板を交換します。
    a. システム基板が金属製のトレイに取り付けられている場合は、システム基板のアセンブリを基板が所定の位置に収まってカチッとするまでコンピュータの後方へスライドさせます。
    b. 前の処理にある手順 bでネジを外した場合は、システム基板を所定の位置にスライドさせてネジを付け直します。
7. システム基板から取り外したコンポーネントおよびケーブルを取り付けます。
8. コンピュータの背面にあるコネクタからすべてのケーブルを接続し直します。
9. コンピュータカバーを閉じます。
10. コンピュータスタンドを取り付けます。

注意： ネットワークケーブルを接続するには、まずケーブルのプラグを壁のネットワークジャックに差し込み、次にコンピュータに差し込みます。

11. コンピュータとデバイスを電源コンセントに接続し、電源を入れます。

[目次に戻る]

警告：安全にお使いいただくための注意

Dell™ OptiPlex™ GX270 サービスマニュアル

コンピュータを安全にお使いいただくため、次の注意事項に従い、コンピュータを損傷の恐れから守り、ご自身の安全を守りましょう。

一般的な注意

- 認可された技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさらないでください。取り付けの手順には必ず従ってください。
- 感電の危険がありますので、コンピュータを使用するときは、コンピュータ本体とデバイスの電源ケーブルを正しい方法でアースされているコンセントに接続してください。これらの電源ケーブルには、正しくアースするために三芯プラグが使用されています。アダプタプラグを使用したり、アース用のピンをケーブルから外したりしないでください。延長ケーブルを使用する必要がある場合は、アース用のピンを持つ 3 線式のケーブルを使用してください。

- 感電を防ぐため、雷雨時にはコンピュータを使用しないでください。
- 感電を防ぐため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業を行わないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが 26 AWG（アメリカ針金ゲージ）以上で FCC に適合した RJ-11 モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。
- コンピュータをクリーニングする前に、コンピュータの電源ケーブルをコンセントから抜きます。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。
- システム基板への損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切った後 5 秒間待ってから、コンピュータからデバイスを取り外します。
- ネットワークケーブルを外す際にコンピュータがショートするのを防ぐため、まずお使いのコンピュータ背面にあるネットワークアダプタからケーブルを外し、次に壁のネットワークジャックから外します。ネットワークケーブルをコンピュータに接続し直すときは、まずネットワークジャックに接続し、次にネットワークアダプタに接続してください。
- 電力の急激な変化からコンピュータを保護するため、サージサプレッサ、ラインコンディショナ、または無停電電源装置（UPS）を使用してください。
- コンピュータのケーブルの上に物を載せないでください。また、人が踏んだりつまずいたりしないような場所に置いてください。
- コンピュータの開口部に異物を押し込まないでください。開口部に異物を押し込むと、内部の部品がショートして、発火や感電の原因となる場合があります。
- 暖房器具や熱源の近くにコンピュータを置かないでください。また、冷却用の通気孔を塞がないでください。コンピュータの下に紙などを敷かないでください。また、押し入れの中や、ベッド、ソファ、カーペットの上にコンピュータを置かないでください。

コンピュータを使用する場合

コンピュータ内部の作業をする場合

コンピュータカバーを開く前に、次の手順を順番どおりに実行してください。

警告：オンラインの Dell™ マニュアルまたはデルから提供された手順書で説明されている場合を除いて、ご自身でコンピュータを修理しないでください。また、各種機器の取り付けに関しては、それぞれの手順に必ず従ってください。

注意： システム基板への損傷を防ぐため、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってから、システム基板からコンポーネントを取り外したり、コンピュータからデバイスを取り外したりしてください。

1. オペレーティングシステムのメニューを使って、コンピュータを適切にシャットダウンします。
2. コンピュータと接続されているすべてのデバイスの電源を切ります。
3. コンピュータ内部の部品に触れる前に、シャーシの塗装されていない金属面に触れて身体の静電気を除去します。

作業中も、定期的にコンピュータシャーシの塗装されていない金属面に触れて、内蔵コンポーネントを損傷する恐れのある静電気を除去してください。

4. コンピュータ、およびモニターを含むデバイスをコンセントから外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから外します。

こうすることにより、けがや感電を防ぐことができます。

さらに、該当する場合には、以下の点にもご注意ください。

- ケーブルを外すときは、ケーブルそのものではなくコネクタやストレインリリーフループを持って抜いてください。ケーブルには、ロッキングタブのあるコネクタが付いているものもあります。このタイプのケーブルを外す場合は、ケーブルを外す前にロッキングタブを押してください。コネクタを抜く際は、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引き抜きます。また、ケーブルを接続する前に、両方のコネクタが正しい向きに揃っているか確認します。
- 部品はていねいに取り扱ってください。マイクロプロセッサチップなどの部品を持つ際は、ピンには触れないで縁を持ってください。

警告： バッテリーの取り付け方が間違っていると、新しいバッテリーが破裂する恐れがあります。交換するバッテリーは、メーカーが推奨する型、または同等の製品をご利用ください。家庭用のゴミと一緒にバッテリーを廃棄しないでください。バッテリーの廃棄先に関しては、最寄りのゴミ処理担当窓口へお問い合わせください。

静電気障害への対処

静電気は、コンピュータ内部の精密な部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、マイクロプロセッサなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体から静電気を除去してください。コンピュータシャーシの塗装されていない金属面に触れることにより、静電気を除去することができます。

コンピュータ内部の作業を続ける間も、定期的に塗装されていない金属面に触れて、身体内に蓄積した静電気を除去してください。

さらに、静電気（ESD）による損傷を防止するために、以下の手順を実行することもお勧めします。

- 部品は、コンピュータに取り付ける直前まで静電気防止梱包材に入れておきます。静電気防止梱包を解く直前に、身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品は、静電気防止梱包材に入れて運びます。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気のない安全な場所で行います。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。

バッテリーの廃棄

このコンピュータにはリチウムコイン型電池が使用されています。リチウムコイン型電池は寿命が長く、交換の必要はほとんどありません。万一取り替えなければならない場合、『GX270 システムユーザーズガイド』の「バッテリーの交換」を参照してください。

家庭用のゴミと一緒にバッテリーを廃棄しないでください。バッテリーの廃棄先に関しては、最寄りのゴミ処理担当窓口へお問い合わせください。

目次に戻る